

無料

ママと赤ちゃんのための

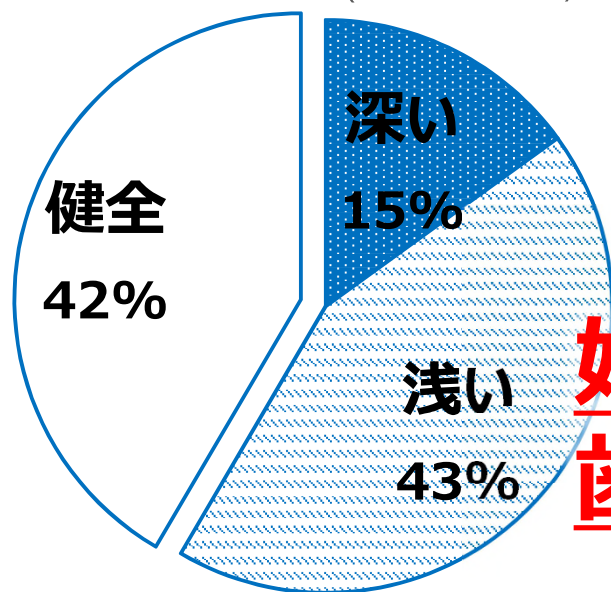
妊婦歯科健診

歯周病が早産のリスクになる

妊娠中はホルモンバランスの変化などにより、歯周病菌が増えやすくなります。妊婦の進行した歯周病が、早産や低出生体重児出産のリスクを高めることが報告されています。安心して出産を迎えるためにも、**つわりがおさまる4～5か月頃に歯科健診を受け、比較的体調の安定した妊娠中期に必要な治療をすませることをおすすめします。**

歯肉ポケット＝歯周病の初期段階

南島原市妊婦歯科健診の結果(不明者を除く373人分)



妊婦の約6割が歯周病の初期段階

- 対象者 南島原市在住の**妊婦** (妊娠中に1回)
- 場所 協力歯科医院 (南島原市・島原市・雲仙市)
- 内容 歯周病とむし歯の検査、ブラッシング指導
- 受診方法 **受診前に必ず歯科医院に予約してください**

↓詳しくはこちら↓

